

第3章 推進・支援体制の整備

1. 啓発・広報等の推進

(1) 情報の収集・提供の充実

現状・課題

近年、子どもの読書活動は活発になり、保育所・幼稚園・学校等では、様々な情報を得て工夫した取り組みが行われています。

施策

ホームページの活用及び市の広報誌等による情報提供

子ども読書活動に関する情報を関係者に提供するとともに、市の広報誌やホームページ等によって市民にも提供します。

学校・図書館・地域活動団体を通じたの情報提供

学校、図書館、地域活動団体を通じて、保護者や地域住民への子ども読書活動に関する情報を提供します。

(2) 読書週間及び「子ども読書の日」等における啓発・広報の推進

現状・課題

図書館や学校では、読書週間や「子ども読書の日」等に合わせて様々な取り組みが行われています。図書館では、子どもの関心が高まるように、読み聞かせやブックトーク等でお知らせをしたり、おすすめ本を展示するなどの活動を行っています。

施 策

読書週間及び「子ども読書の日」を通じた啓発・広報

読書週間及び「子ども読書の日」に関連して、学校や図書館、読み聞かせボランティア団体等と連携をはかり、子どもだけでなく大人への啓発・広報を一層推進します。

読書関連イベントを通じた啓発・広報

絵本原画展、こどものつどい、こども映画会や読み聞かせ会等のイベントを通じて市民への啓発・広報をはかります。

2 . 市における推進・支援体制の整備

現状・課題

焼津市では、県の教育計画「『人づくり』2010プラン」を念頭に、地域での読み聞かせ等、子どもと読書を結びつける活動を進め、また、各学校においても一斉読書や教師・ボランティアによる読み聞かせ、読書に関わる行事等により、子どもが読書習慣を身につけ、読書能力を高める試みを進めています。

地域や学校で活動するボランティアを養成・支援するために、市立図書館で読み聞かせや図書資料修理の方法を学ぶ講座等を行っています。

地域や学校において、子どもの読書活動が幅広く進められていくためには、関係機関相互の理解・協力が必要です。司書教諭、ボランティア、市立図書館等による情報交換・研修の機会を設ける必要があります。

施 策

関係機関の連携

地域や学校での活動が、関係機関相互の理解・協力の下に進められるよう連携を深めます。

3 . 書店・報道機関との連携

現状・課題

新刊図書の出版点数は年々増加しているため、良質な児童書が子どもたちの目に触れるためには、学校や市立図書館だけでなく、近隣の書店にも選ばれた児童書が多く揃えられることが望まれます。

各新聞社では、「読書」のページを毎週設け、子どもの本の案内など読書啓発を行っています。また各学校や市立図書館等では、子どもの読書活動に関わる行事が多彩に行われていますが、報道機関への積極的な情報提供が必要です。

施策

書店との協働

子どもたちが、どこに行っても子どもの心の糧になる本に多く出会えるよう、書店の理解と協力の中、読書活動の推進を呼び掛けていきます。

市記者クラブへの情報提供

市役所内にある記者クラブへ、地域や学校、市立図書館における子どもの読書活動に関わるイベント・情報を伝え、市内の取組みが報道されるよう積極的に働きかけます。

4 . 施策の実施に向けて

本計画に掲げられた各種施策を実施するため、必要な予算措置やその他の措置を講ずるよう努めます。